

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月10日

計画の名称	安全で快適な都市環境の形成と防災性の向上を図る市街地整備（期）（防災・安全）													
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	広島市													
計画の目標	本市は、平成25年8月に策定した、広島市の都市計画に関する基本的な方針（広島市都市計画マスタープラン）における市街地整備分野の方針について、市街化の状況に応じた市街地整備の基本方針として、既成市街地の計画的な更新を進めることとしている。 この方針に従って、本市が施行者となり土地区画整理事業を実施することで安心・安全のまちづくり及び防災機能の向上を推進するものである。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		792	A	569	B	223	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H27当初）	（H29末）	（H31末）
1	土地区画整理事業を実施することにより、地震時等において危険な密集市街地を改善する。 施行地区内において、使用収益を開始しかつ幅員6m以上の道路に接続した宅地の面積をもとに、危険な密集市街地が改善した宅地割合を算出する。 危険な密集市街地が改善した宅地割合=Σ（使用収益を開始しかつ幅員6m以上の道路に接続した宅地面積）/Σ（施行後の宅地総面積）×100	45%	57%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	広島市	直接	広島市	-	-	向洋駅周辺青崎土地区画 整理事業	土地区画整理 6.1ha	広島市	■	■	■	■	■	474	1.3	-
	A13-002	市街地	一般	広島市	直接	広島市	-	-	西広島駅北口土地区画整 理事業	土地区画整理 2.9ha	広島市				■	■	95	1.3	-
											小計						569		
											合計						569		

B 関連社会資本整備事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	B01-001	街路	一般	広島市	直接	広島市	区画	改築	向洋駅周辺青崎地区（区 画整理）	（都）青崎中店線外 L=566m	広島市	■	■				223	1.3	-	
		地震時等において危険な密集市街地を改善することができる。																		
												小計						223		
											合計						223			
	B01																			

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
広島市 計画取りまとめ課 広島市都市整備局都市機能調整部市街地再開発担当 要素事業担当課 広島市都市整備局都市機能調整部青崎地区区画整理事務所 広島市都市整備局都市機能調整部西広島駅北口地区区画整理事務所	令和4年3月
	公表の方法 広島市ホームページ

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	【基幹事業】 向洋駅周辺青崎土地区画整理事業 区画道路の整備を行い安心・安全のまちづくり及び防災機能の向上に寄与している。 西広島駅北口土地区画整理事業 道路・公園等の公共施設用地となる土地の先行取得を行い、事業を推進をした。 【関連社会資本整備事業】 向洋駅周辺青崎地区（区画整理） 都市計画道路の整備を行い安心・安全のまちづくり及び防災機能の向上に寄与している。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	なし

○ 特記事項（今後の方針等）

本計画の要素事業については、社会資本総合整備計画「鉄道駅等へのアクセス向上に資する道路整備及び既成市街地の改善」へ移行し、引き続き計画を実施しており、広島市におけるアクセス機能の向上及び防災機能の向上を推進することとする。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	危険な密集市街地が改善した宅地割合= $\sum$ (使用収益を開始しかつ幅員 6 m以上の道路に接続した宅地面積) / $\sum$ (施行後の宅地総面積) × 100		
	最 終 目標値	50%	用地交渉の難航等により事業進捗に遅れが生じたため
	最 終 実績値	36%	